

あかるく  
なかよく  
たくましく



# 学校だより

武岡台養護学校平成29年3月1日(水)

学校ホームページアドレス  
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/ss/Takeokadai-H/top.html>

## 特別支援学校を取り巻く状況の変化

教頭 上原 峻

2020年東京オリンピック・パラリンピックの年には、鹿児島県においては、国民体育大会・障害者スポーツ大会が行われます。そのため鹿児島県では、国民体育大会鹿児島県準備委員会事務局(国体準備課)を設け、準備が行われています。全国障害者スポーツ大会は、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加を推進することを目的としています。県内の特別支援学校ではこのような状況を踏まえ、県特別支援学校教育研究会「体育部会」を中心に、各競技種目団体との連携を図ることから始めています。障害者スポーツの普及や人材の掘り起こしなど、特別支援学校の中・高等部向けにバスケットボール、サッカー、バレーボール、陸上競技、その他の競技等、練習会や大会が計画されています。本校の体育部職員を中心に全職員で、生徒が将来豊かな生活ができるように指導に当たり、成果を出し始めています。保護者の皆様方の御理解と御協力を今後ともよろしくお願ひします。

また、福祉の面でも大きな変化の波が特別支援学校には来ています。本校児童生徒の「放課後等デイサービス事業所」利用は、1月末現在、50施設を超え、自家用車やワゴン車が迎えに来ています。安全確保のために通学指導係を中心に、自称「駐車場クラブ」の先生方(15人程度)の協力によりチームワークよく通学バスや送迎車両の誘導を行い、安全な登下校の対応に当たっています。機会があれば誘導状況を御覧ください。また、情報収集のために来校される事業所も多々ありました。今後も放課後等活動の充実に向けて協力してまいります。

## ～卒業に向けて～

今年も3月に小・中・高の卒業式が行われます。卒業を前に各学部での思い出やこれからに向けて、卒業学年の主任からのメッセージを紹介します。

### <小学部>

5年生の頃、覚えている?先生や友達と朝からゾンビごっこ。ほんとに楽しそうだったね。夢中に遊ぶ君たちは、とっても魅力的だったよ。6年生になり、責任ある仕事を任されて、少し戸惑いの表情。でも、それぞれの仕事や役割を少しずつ少しずつ覚えていったね。春、雨で流れた運動会。種目発表会で係の仕事や種目に躍動する体は心地よく、声を枯らして応援したね。夏、雨が降っても中庭のプールで水遊び。魚のように飛び跳ねて心も体も気持ちよさそうに踊っていたよ。秋、1番楽しみにしていた修学旅行。宇宙一楽しかった満足感一杯のバスは大空を駆け巡った。冬、音楽の時間、トーンチャイムの演奏に全員初めて真剣に向き合い、ドレミの合奏に歓声を上げたね。体育の時間、5年生とのサッカーの試合で円陣を組んで掛け声を発し、やっとなつめた勝利に頬を濡らす光があった。心が一つになったよね。そして、転校していった友達のことを今でも懐かしがって話題にする君たちのことを誇りに思うんだ。

君たちは、いつも元気、そして「笑顔」で確かな足跡を刻んだ。今、その一コマ一コマが蘇り、成長して輝きを増したみんなの顔がはっきり見えるよ。さあ、君たち一人一人が主人公。主演のドラマを作っていく。一步一步ゆっくりでいいんだ、人と比べることはない。疲れたら立ち止まって休んでいい。少し休んだらまた、一步一步歩いて行こう。君たちと一緒になりたい思いを胸に、いつもの言葉を伝えたい。

君たちは、『笑顔のチャレンジャー』 (小学部6年学年主任 楠元 博文)



### <中学部>

中学部を卒業する20名のみなさん、卒業おめでとうございます。

中学部に入学して、もう3年が経ちましたね。運動会や学習発表会などの行事を重ねるごとに、みなさんの成長する姿にたくましさを感じていました。3年生の学習発表会の劇「百人の玉様」では、監督の先生をはじめ、各グループの先生方の厳しい演技指導に、みなさんが諦めてしまうのではないかと思います。誰一人くじけることなく立派にせりふを覚え、最後まで演じきったことにとっても感動しました。また、修学旅行では、家族のもとを離れ寂しくないだろうか、最初は心配していましたが、新幹線やスペースワールド、ホテルでのみなさんのあふれる笑顔を見てすぐに安心したことも思い出します。

さて、4月からみなさんは、高等部や高校に進むことになります。中学部で学んだことを、これからの生活に生かしてほしいです。もし、何か困ったことがあったら、周りを見てください。中学部と一緒に頑張ってきた友達がたくさんいます。また、みなさんのことを心から思っている、家族、先生方もいます。是非、自信をもってこれからも頑張っていってください。みなさんのこれからの活躍を期待します。3年間、たくさんの思い出をありがとう。(中学部3年学年主任 中村 豊久)



### <高等部>

高等部3年生のみなさん、御卒業おめでとうございます。

本校に入学してから卒業まで、短い人で3年間、長い人で12年間を過ごした校舎とも、もうすぐお別れですね。過ごした年数は違っても、ここにはみんなの思い出がいっぱい詰まっています。初めての現場実習に緊張したこと、運動会や学習発表会に向けて毎日練習を頑張ったこと、楽しかった修学旅行、武養祭に向けて作業学習で製品作りを頑張ったことなど、挙げればきりがありませんが、それぞれの場面で一人一人が輝いていました。その経験の一つ一つが積み重ねられて、みなさんの成長があります。そして、その成長の陰には家族の深い愛情があることも忘れないでください。これから大人になるみなさん、自分を大切に、そして周りのみんなも大切にできる人になってください。

4月からは、それぞれ違う道に進むことになります。新しい環境に不安もあると思いますが、悩んだときは一人で抱え込まず、周りの人に相談してください。学校生活で学んだことを土台として、社会人になっても自分らしさと笑顔を忘れずに、元気に歩み続けてほしいです。これからも、新しい場所でのみなさんの活躍を応援しています。(高等部3年学年主任 神田美千代)



